

平成31年度事業計画

社会福祉法人 柏原市社会福祉協議会

(事業方針)

2019年度は、平成から時代が移りゆく節目の年、社会保障改革では、継続雇用年齢の引き上げによる「生涯現役」の社会づくり、年金受給開始年齢の柔軟な選択や在職老齢年金制度の見直し、そして「人生100年時代」を見据えた様々な健康寿命を延ばす取り組みの強化が盛り込まれています。子どもから高齢者まで、どのような個性や特性があっても、誰もが役割を持ち、支え合い、孤立することなく人生の最終段階を迎えるその日まで自分らしい生活をおくるための取り組みは、制度上のことにとどまらず多くのひとの願いであり、望まれることでもあります。

一人ひとりの暮らしと生きがい、地域コミュニティをともに創り、高めあう「地域共生社会」の実現と全世代型保障の確立をめざしていきます。

当社協の基本理念「みんなで支え合う心ふれあうやすらぎのまち」を目指し、「地域共生社会」の実現のための役割と使命として、福祉のネットワークを活かして地域の福祉ニーズを把握し、住民や関係者等と連携・協働しながら専門性を発揮して地域の福祉課題の解決のための福祉サービスの提供と支援をより一層図っていくことが求められています。

そこで、第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間評価をもとに、引き続き課題解決策を模索・実践していくとともに、第4次計画に向け地域のおかれている現状について、今後も把握してまいります。

円滑な地域福祉活動の実践のために、社協の基盤強化は重要課題であり、自主財源確保、増収計画、組織管理体制の充実について、継続して取り組んでまいります。

頻発する災害に対しても組織の危機管理としての連携が必要不可欠であり、柏原市や近隣市および近隣市町村社協、関西福祉科学大学等との災害に関するネットワークをより深めて実践してまいります。

また、社会福祉事業だけでなく介護・障害福祉サービス事業は、社協だからできる、地域住民に質を評価される個別支援を提供し、社協の価値を高める事業所運営を実践してまいります。

主な内容は次のとおりです。

【重点目標】

1. 社協の基盤強化
2. 地域福祉活動の強化
3. 高齢者対策の強化
4. 災害対策の充実
5. 介護・障害福祉サービス事業のあり方検討

【事業概要】

【総務課】

1. 法人組織運営

(1) 社会福祉法人制度改革に伴う法人運営の強化

理事・評議員会の適正運営

責務の明確化と会議の充実

業務内部監査や会計指導の実施による法人運営の透明性確保

(2) 自主財源の確保

市とのパートナーシップにもとづく補助・受託金の確保

応援者を増やす(会費、寄付金の増強)ための広報啓発

有料広告実施による広告料収入の確保

保有資産(基金、積立金)の適正活用

(3) 行政、その他関係機関との連携強化

(4) 広報啓発活動強化

ホームページ、社協かしわら(年2回発行)、フェイスブックの活用

社協イメージキャラクター「ほのぼのちゃん」の活用

(5) 組織管理体制の充実

利用者保護、リスクマネジメントの強化

相談・苦情窓口の強化による権利擁護体制の確立

安全衛生委員会による職場改善と職員の健康管理

人事評価制度の再構築

(6) 災害対策の充実(法人全体での取り組み)

災害対策担当組織の再編・機能強化

「eコミュニティ・プラットフォームを活用した地域福祉活動支援モデル事業」の実施

関西福祉科学大学と柏原市の防災啓発事業への協働参加

「柏原市福祉・防災マップ」プロジェクト

「避難所支援員養成講座」HEARTプロジェクト

(7) 安全衛生委員会の適正運営

(8) 柏原地区共同募金会の運営基盤の組織強化

共同募金協力型自動販売機設置の広報啓発

- (9) 柏原市立老人福祉センター（指定管理）の継続運営
- (10) 善意銀行・福祉基金の運営
- (11) 社会福祉士実習、インターンシップの受け入れ

【福祉推進課】

2. 「笑顔の種まきプロジェクト」の継続（くらしの相談係）（委託）

(1) 個別支援活動からの支援体制づくり

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）のコーディネート機能強化
日常生活自立支援事業による権利擁護機能の強化と広報活動強化
柏原市生活困窮者自立支援事業の拡充
柏原市障害者基幹相談支援センターによる相談体制の強化
大阪府生活福祉資金貸付事業（府社協委託）

(2) 小地域ネットワーク活動の基盤整備と活動支援

地区単位の活動支援

ひとり暮らし老人の会・子育てサロン等の活動支援
友愛訪問事業・愛の一声訪問事業（共同募金）

「ほのぼのかたしも」の安定運営と機能拡充の支援
ケアカフェ・みんなほのぼの食堂の継続
子どもの居場所づくりの具体化

「柏原ふれあい広場」の検討

地区活動から個別支援へニーズの掘り起こし

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）等、相談機関との連携

(3) 多機関との連携協働事業

柏原市民間社会福祉施設連絡会（地域貢献委員会）（事務局）

柏原市生活困窮者支援会議・部会の運営（委託）

要援護者食糧等分配支援事業による切れ目のない支援

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗管理

(4) 社会資源の発掘活用支援

柏原市ボランティア・市民活動センターの充実（補助）

くらしのサポート・サービス事業の拡充と安定運営

かしわらファミリー・サポート・センター事業の顧客満足度の向上

点字広報等発行、点訳・朗読、要約筆記奉仕員養成講座の実施（委託）

(5) 事務局機能の強化による活動支援

子どもの学習支援事業（委託）

柏原市民生・児童委員協議会

柏原市ボランティア連絡会

【高齢福祉課】

3. 地域包括支援センター（高齢福祉係）（委託）

（1）介護予防ケアマネジメント業務

介護予防・日常生活支援総合事業の普及と拡大

「QOL向上について多職種で検討する会議」の充実による自立支援型
ケアマネジメントの実践

（2）総合相談支援事業

総合相談機能の強化

認知症地域支援推進員との連携充実

地域包括支援センターブランチとの協力連携

（3）権利擁護事業

成年後見制度についての周知啓発

高齢者虐待防止及び消費者被害防止の啓発・早期発見

（4）継続的、包括的マネジメント業務

日常的個別指導・専門的相談対応によるケアマネジメント資質向上
多職種連携の充実による高齢者支援体制づくり

大阪介護支援専門員協会柏原支部事務局機能の充実

（5）地域ケア会議の充実による個別課題の解決と地域課題の把握

個別ケア会議及び地域あんしん事業のエリア会議の活用

「いかしてネット」等の多職種連携会議による社会資源開発

4. 高齢者対策の強化（高齢福祉係）（委託）

（1）健康寿命の延伸

地域介護予防推進員等の育成支援

いきいき百歳体操、地域介護予防サロンの充実による居場所づくり

「カフェほのぼの」の活動支援（共同募金）

（2）認知症対策の強化

認知症総合支援事業の推進

認知症初期支援集中チームの啓発と支援活動の実施

（3）介護者支援の充実

在宅高齢者・障がい者配食サービス

高齢者おむつ助成

障がい者おむつ使用助成（共同募金）

認知症家族介護者の会「カフェいどばた」の支援（共同募金）

（4）団体活動の支援

柏原市老人クラブ連合会

（5）地域見守りネットワークの構築

見守り専門員による独居高齢者宅への訪問
専門機関との連携

【福祉事業課】

5. 「介護・障害福祉サービス事業のあり方検討委員会」の継続
事業方針の明確化による安定した事業経営
6. 介護保険事業（自主事業）
 - (1) 居宅介護支援事業所ケアプランかしわら、ケアプランこくぶ
事業規模拡大に向けた基盤づくり
関係機関との連携による地域に根ざした特定事業所確立
住宅改修や認定調査依頼の積極的対応
介護支援専門員実務研修実習生の受け入れ
地域包括支援センターブランチ事業の充実
 - (2) 訪問看護ステーションかしわら
24時間相談・対応体制の継続と中重度療養者の受け入れ
関係機関との連携強化による安心して過ごせる在宅看護の提供
訪問看護啓発事業による利用者数増加と人材育成
 - (3) ヘルパーステーションかしわら、ヘルパーステーションこくぶ
関係機関との連携強化による自立支援サービスの提供
生活意欲の向上、重度化防止の視点による援助
質の向上を目指した人材育成および人材確保
7. 障がい者支援事業（委託）
 - (1) 療育事業
発達に弱さのある子どもたちの成長・発達促進
保護者の思いに寄り添った適切な支援
関係機関との連携強化による包括的支援の実施
 - (2) 肢体不自由児訓練事業
嘱託医師、リハビリ専門職との連携による児や保護者のニーズに合わせた機能訓練の提供
8. 障害福祉サービス事業（自主事業）

個別性を重視した支援計画の作成と計画に基づいた適切な支援をサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者を中心に実施していく。また、通所施設として災害時に対応できる体制づくりを行っていく。

 - (1) 生活介護
ボランティアや職業体験の受け入れ

自主製品の販売を通じた地域交流

(2) 児童発達支援

集団保育の充実

関係機関との連携強化

(3) 就労継続支援B

個々に合わせた作業を基本とした技能向上

部会や研修会への積極的な参加

(4) 指定特定相談支援・障害児相談支援

計画相談支援の推進

他機関と連携した相談支援体制の構築